

製品名: p63 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21171**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:1000-1:4000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:77kD;Observed MW:77kD

抗原情報

遺伝子名	TP63
別名	KET P63 P73H P73L TP73L
遺伝子 ID	8626.0
SwissProt ID	Q9H3D4
免疫原	ヒト p63 の組み換えタンパク質

背景

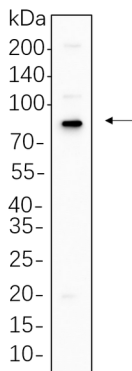
細胞局在核。腫瘍タンパク質 p63(TP63) Homo sapiens この遺伝子は、転写因子の p53 ファミリーのメンバーをコードしています。

p53 ファミリータンパク質の機能ドメインには、N 末端転写活性化ドメイン、中央 DNA 結合ドメイン、オリゴマー化ドメインがあります。この遺伝子の選択的スプライシングと代替プロモーターの使用により、機能特性が異なる異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。これらのアイソフォームは、皮膚の発達と維持、成体幹細胞/前駆細胞の調節、心臓の発達、早期老化に機能します。一部のアイソフォームは、DNA 損傷を受けた卵母細胞または精巣生殖細胞を排除することで生殖細胞系列を保護することがわかっています。この遺伝子の変異は、外胚葉異形成、口唇裂口蓋裂症候群 3 (EEC3)、分離手足奇形 4 (SHFM4)と関連しています。眼瞼癒着症-外胚葉欠損-口唇裂/口蓋裂; 成人症候群 (肢端皮膚爪涙管

研究分野

-

画像データ



マウス皮膚細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、膜を p63 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。